

総務文教  
**土**  
地賃借料は1㎡160円を予定  
復興に向けた造成事業

新たな医療関連施設は、県の補助金を使用しての整備を協議中であり、ホテル・集合住宅については自前の対応が可能ではありませんが、今の町営住宅管理など後年度を考慮した時、民間による事業展

開を検討しているとの説明がありました。なお、土地賃借料は、1㎡160円を予定。また、上大吹地区の復興住宅は、本町外の帰還困難・居住制限区域の皆さんが入居するとの説明がありました。

# 委員会報告

# 委員会

状況を報告します。

委員会の活動

平成27年 5月13日 開催  
平成27年 5月15日 開催  
平成27年 5月19日 開催

総務文教常任委員会  
産業厚生常任委員会  
東日本大震災災害復興に関する特別委員会



特別栽培米作付けの様子

持った計画を進め、被災地全体、広域的観点からの発想で「農業近代化拠点」を考えているとの説明がありました。復興事業整備区域外での、ほ場整備事業は完成後、7年間転用が認められないと地元説明中であり、町としても長期計画には支障ないエリアとみている。県営事業の防災緑地完成は27年度、法面植林は28年度になるとの説明がありました。



27年度完成予定の防災緑地

産業厚生  
**前**  
年を上回るよう適切な指導を  
平成27年産米の作付け

次の説明がありました。委員会は、2年間の経験と実績をふまえ、収量、特に品質においては前年を上回るよう耕作者と連携を図り、適宜適切な指導を図るよう求めました。

産業厚生  
**平**  
成28年秋からの着工を予定  
ほ場整備事業

県との協議の中では、早くとも28年秋からの着工となる予定であるので、来年の作付けは可能と考えているとの説明がありました。委員会は、種々の意見等をふまえ、行政においては、町民の期待要望にこたえるべく全力で取り組むよう求めました。

総務文教  
**造**  
成は28年度からの予定  
中高一貫校



中高一貫校の造成に向け進む工事

ふたば未来学園高校の進捗状況は、現在防災緑地事業の土取であり適さない土質が出てくるが、あと2メートルの高さまで土取り予定とおりの進捗である。造成については、28年度からと聞いています。交通安全対策については、文書で警察など関係機関に申し入れを行っていく。開校したふたば未来学園と町民との距離感については、機会を捉えて周知したいとの報告がありました。

特別委員会  
**空**  
間線量のデータを管理し公表を  
減容化施設に係る進捗状況

空間線量は定期的な計測し管理していくとのことであり、スラッグ搬出は防護服を着用し、安全対策を講じていくとの説明がありました。委員会としては、水の分析とモニタリングポストの空間線量については、データをしっかりと管理し、空間線量のデータを公表すること。

特別委員会  
**工**  
事スケジュールに沿って推進せよ  
ふくしま広野町メガソーラー発電

土砂流失対策は、U字溝が入っているため地形は現状の状態です。また、余裕を持った工程になっており、予定通り12月には売電ができると考えているとの説明がありました。委員会は、工事スケジュールに沿って推進するよう求めました。